

胃の手術を受けられる患者様へ(入院治療計画書:胃切除術)

ID: <<SYPID>>

患者氏名: <<ORIBP\_KANJI>> 様

生年月日: <<ORIBP\_BIRTHDAY\_W>>( <<ORIBP\_BIRTHDAY>> )

病名(症状):

入院科/病棟: <<INDICATESTAFF\_SELECTEDDEPT\_NAME>> / <<OREVF\_A>>

主治医: <<ORDCT\_S\_A>> ㊞


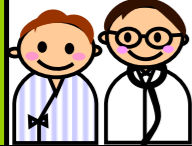





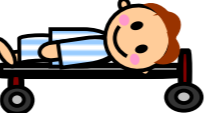
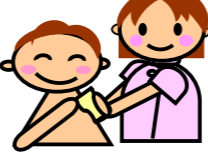
担当医: <<ORDCT\_T\_A>>

担当看護師: <<ORDCT\_N\_A>>

主治医以外の担当者: 薬剤師

管理栄養士

2020/03/01 作成

月/日	経過(病日等)	外来	入院日~手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1病日	2病日	3病日	4~17病日	18病日~退院日
達成目標	①手術・治療について説明をうけ、安心して準備段階をすごすことができる。 ②わからないことは遠慮せず、医療者に確認することができる。		①術前準備について説明をうけ、安心して手術室へ出棟できる	① 医療者の問いかけ、指示に従うことができる(深呼吸) ② ベット上安静・絶飲食が守れる ③ 痛みを訴えることができる。	①早期離床ができる。 ②痛みを訴えることができる ③ 術後偶発症について説明を受け、予防行動がとれる。	①看護師の介助にてトイレ歩行ができる。	①少量ずつ飲水ができる	①食事摂取の仕方と合併症について説明を受け、少量ずつ分食ができ、合併症を予防できる ②少しずつ身の回りのことができるようになる	①退院後の日常生活の注意事項について説明を受け、安心して退院できる * 退院の目安は術後約3週間以内です。	
治療・処置	 がんばりましょう!	○臍をきれいにします ○必要に応じて除毛を行います	○朝~点滴をはじめます ○看護師が弾性ストッキングをはくお手伝いをします ○手術着に着替えます	○酸素マスク・心電図をします ○手術後の点滴をします ○抗生剤の点滴をします ○膀胱留置カテーテルが入ります	○酸素マスク・心電図をはずします ○傷口を確認します ○お鼻の管を抜きます ○24時間持続にて点滴をします	○傷口を確認します ○膀胱留置カテーテルを抜きます。その後、トイレで排泄ができます	○傷口を確認します(お腹の管を抜きます) ○食事とともに点滴を減らし、6病日で終了の予定です			
検査	○胸部・腹部のレントゲン写真、血液検査、心電図、呼吸機能検査などをします			○採血をします	○採血をします ○胸部・腹部のレントゲン写真をとります	○採血をします ○胸部・腹部のレントゲン写真をとります	○採血をします ○胸部・腹部のレントゲン写真をとります	○採血、胸部・腹部レントゲン写真があります(検査前日にお知らせします)	 おめでとうございます	
内服	○お薬を飲んでいる方は他院の薬を含めてすべて持参してください ○20時に下剤を飲みます			○手術後は食べたり飲んだりはできません	○氷片・ごく少量の水分はとれます。	○飲水が可能になります ○流動食が開始になります	○3または4病日目より食事が開始となります。重湯、3分、5分、7分、全粥の順に1日おきに食事形態があがります			
食事	○夕食(濃厚流動食)までとれます ○飲水は自由です	○午前( )時まで飲水ができます	○手術後は食べたり飲んだりはできません	○氷片・ごく少量の水分はとれます。	○飲水が可能になります ○流動食が開始になります	○3または4病日目より食事が開始となります。重湯、3分、5分、7分、全粥の順に1日おきに食事形態があがります				
看護	○院内は自由です ○入浴またはシャワーができます ○トイレで排泄ができます	○院内は自由です ○入浴またはシャワーができます ○トイレで排泄ができます	○看護師が頻回に伺い、体温や血圧測定などを行います ○ベット上で安静です ○寝返りはできます ○痛みがある時、眠れない時は看護師までお声をかけてください。点滴ができます。	○看護師が体を拭くお手伝いをします ○歩行を開始します		○第6病日以降、シャワー浴ができます				
リハビリ					○院内は自由です(1日1回以上は歩行練習をしましょう)					
説明・指導	○外科医師より、入院の日程、手術について説明があります ○麻酔科を受診し、麻酔医の説明を受けます	○医師より手術について説明があります ○看護師より入院生活について説明があります ○手術室看護師が訪問に伺います ○薬剤師より持参薬・服薬歴の確認を行います	○術前の準備、術後の状態、痛みのケア、安静、トイレ、清拭についてご説明します ○手術前にうがい、歯磨きを済ませておいてください ○ヘアピン、義歯、貴金属類をおとりください ○手術前にトイレを済ませておいてください	○担当医から、ご家族の方へ手術結果の説明があります	○歩行方法・トイレについてご説明します	○飲水の方法についてご説明します	○食事の摂取方法および合併症(ダンピング症状)の予防についてご説明します	○退院後の生活についてご説明します ○特別な栄養管理の必要性があり、栄養士より退院後の食事についてご説明します ○次回の外来受診日についてご説明します		

★ 特別な栄養管理の必要性  有  無

上記の説明を受け、治療内容を理解しました。

<<DYTODAY>>

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。

説明者:

注2 入院期間については現時点で予測されるものです 高齢者総合評価の実施  有  無

説明を受けた人:

続柄

ご不明な点は遠慮なくスタッフにお尋ねください。

総合的な	基本的生活動作	<input type="checkbox"/>	問題なし	<input type="checkbox"/>	要精査または要経過観察
	日常生活動作	<input type="checkbox"/>	問題なし	<input type="checkbox"/>	要精査または要経過観察
	認知機能	<input type="checkbox"/>	問題なし	<input type="checkbox"/>	要精査または要経過観察
機能評価		<input type="checkbox"/>	問題なし	<input type="checkbox"/>	要精査または要経過観察

(代表者)

( )

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター附属病院

パス承認番号(No.1)(No.122) 承認年月日(2014年8月13日) <管理No.14>